

— 錦織 佳代子 —

フィンランドから里帰り  
年末~年始、1ヵ月ほど  
毎日にきりやかし  
たい〜



光太郎 13才 174cm

日本語とても上手!!  
「コウタロウやめいごみと長い  
おはなしするときは、フィンランド  
語、見るんとは言わたり!!  
ユウタロウ・コウコ・ユウマン・ニ  
ようちえん、学校の先生も  
アーティストネームで」

サッカー777の  
キックオフ  
神戸でJFCのシャツ  
買ってうれし〜  
花かほわて!!

ミレイの女子好きなもの  
大根葉 人参 火がとって洗って  
じいちゃんか作ってくれるのり巻  
みかん フロント  
茶も 目水

二人で近くの菓子店へ  
ミョウラクム 大好き、みかんパン  
マは刺身 毎日でもいい。  
ゴウちゃんほんなんでもよくたべり、刺身は〜

おはよう  
じいちゃん  
ホットケーキ  
作ってくれる?  
光太郎  
より

朝、台所に降りると  
カウンターの上に手紙。  
じいちゃんのホットケーキ  
覚えたのね。おっ!  
よね

「ありがとう」と何度  
も言われた。エライね

光太郎は絵も上手。本も好き!  
もちろんスマホゲーム、マツケカ!

<SPYxFAMILY> 14巻



<スノイファミリー>  
人気のマンガ 遠藤達哉  
おっかい日本語。

滞在中に14巻全部読んで  
全部自分で持ち帰った。

ミレイのめんどうよくみて  
上手に相手。時々ケカ

今治の友だち タルホくん宅に  
る治、佐田山甲にも連れて行ってもらった

ママと行ったところ、たのしかつたよ

- ・尾道 猫の細道、ネコかみむらの上
- ・丸亀 猪熊弦一郎現代美術館
- ・坂出 四国水族館 うじん屋
- ・新居浜 愛媛県立科学博物館  
大きな恐竜のトリコになったミレイ
- ・広島 大久野島 うさぎの島、畑の人参畑
- ・愛媛 JR下灘駅、夕日の美しい浜辺
- ・松山 ママの友だちと泊まって動物園へ、白くまコースにみんなは
- ・今治 しまなみ海道 来島海峡大橋  
約4kmの3つの大吊橋を自転車で渡って大島へ。  
今治系山サイクリングターミナルのおじいちゃん  
みんな出てきて、ミレイちゃんに「おっかいね、  
エライね、ようかんは作ったのね」

みんなが好きな  
ハンバーグ  
キャベツ  
シウマイ  
コロケ  
鶏カヤアゲ  
GORIカレー  
焼そば  
豚しゃぶ  
肉うどん  
厚揚げ  
畑のヤサイ

カヤも  
GORIも  
いつか  
深山  
作られた

読書ノート

● 感謝 谷川俊太郎

目が覚める / 庭の紅葉が見える /  
昨日を思い出す / まだ生きていまだ /  
今日は 昨日のつづき / だけがいいと思う /  
何かをする気はない /  
どこも痛くない / 痒くもないのに感謝  
いったい誰に? /  
神に? / 世界に? / 宇宙に? /  
分からないか / 感謝の念だけは残る /  
2024. 11. 7.

上記は俊太郎最後の詩。長野のやすえさんが  
新聞切り抜きを送ってくれました。谷川俊太郎  
2024年11月12日、老衰のため死去、92歳。  
若いころからずっと俊太郎の詩に親しんでいた。  
絵本やおはなしは、子どもたちといっしょに  
楽しみ合も手にとる。「にほんご」の大切さ、あたたかさ、  
深い意味、人と人をつないでくれる。大きな仕事を  
されて旅立たれた。

● 女に 谷川俊太郎詩集 マカヅルハス  
佐野洋子 絵

和子さんに借りた詩集。右ページに詩、左ページに  
エッチングの絵。ほんのリエロクシズムを感じ。  
絵と詩がとけ合っひとりにすかに読みたい本。

11月号で紹介の「蓬萊美術館」「八月の銀の雪」  
とてもおもしろいとゆうこさん、たかこさんよりお便り  
いたたまりました。ここに紹介できなかったのが残念。  
著者の「藍を継ぐ海」が、2025年直木賞に。

新しい年は、孫たちもいっしょににぎやかに  
息子が家族が来る? 同じ年じうの子か  
「会って話す」ことの大切さ。心から平和を祈る。  
妹家族と東京から里帰りの

お正月、庭に白いスイセンが咲いた、またの名を  
「雪中花」。あちこち咲いて